

## 京都ブランド推進連絡協議会 設立趣意書

京都には、西陣織や京友禅、京焼・清水焼をはじめとする伝統工芸品から、京料理や京野菜、京菓子などの京都産品に至るまで既に確固たる地位を確立している様々な「京都ブランド」があります。

一方、豊かな自然環境をはじめ千二百年の歴史、文化が美しい景観や街並みを育むとともに、連綿と受け継がれる伝統産業や世界に誇る最先端技術など、他には類を見ない個性豊かな資源も「京都ブランド」を築きあげるのに欠くことが出来ない重要な要素となっています。

ブランドは常に磨き上げていかないと、その力を維持していくことが出来ません。京都が、日本あるいは海外の中で輝いているのは、守るべきものは守りつつ、新しい京都というスタイルを創造し、提案する力を持っているからです。

こうした中、京都府域にある「京都ブランド」にさらに磨きをかけるとともに、街としての魅力や品格、すなわち「都市格」を向上させるため、京都の都市と地域ブランドの向上に携わる京都府、京都市、京都商工会議所が、相互に情報を共有しながら、連携と協働を進めるための基盤として、ここに「京都ブランド推進連絡協議会」を設立します。

また、各種団体、大学、企業等の参画を得ながら、将来的に本協議会を発展的改組し、オール京都体制による「京都ブランド推進機構」（仮称）へとつながることを目指します。

平成19年3月23日

設立発起人代表

京都商工会議所 京都ブランド推進特別委員会  
委員長 塚 本 能 交